

令和元年11月28日

石川県土木部道路建設課
担当 中川（内線 5041）
村本（内線 5047）
TEL 076-225-1721

直海荒屋道路（一般国道249号）Ⅱ期区間の起工式について

国道249号は、「ダブルラダー輝きの美知（みち）」構想の南北幹線に位置付けられ、能登地域の生活や産業を支える基幹道路であるとともに、能登地域を周遊する観光道路であり、災害時の緊急輸送道路にも指定されている、極めて重要な路線である。

しかしながら、志賀町直海から荒屋間は、道路幅員が狭く、カーブが連続して見通しが悪いことから、安全・安心な交通の確保のため、これまでも拡幅整備を順次進めており、平成29年度には、Ⅰ期区間として直海から豊後名間の1.2kmを完成供用している。引き続き、Ⅱ期区間として、豊後名から三明間の1.2kmについて、平成29年度より事業着手しており、これまでに用地取得が概ね完了したことから、起工式を開催し、工事に着手するものである。

今回の整備により、志賀町における安全・安心のネットワークが強化され、緊急時においても安全で円滑な交通が確保されることに加え、能登地域への企業進出を促し、雇用の創出や地域経済の更なる活性化につながるものと期待している。

【事業概要】

路線名：直海荒屋道路（一般国道249号）Ⅱ期区間

区間：志賀町豊後名（ぶんごめ）～三明（さんみょう） 地内

事業内容：延長 L=1.2km

【起工式】

日時：令和元年12月1日（日） 午前11時00分～

場所：熊野交流センター（志賀町草木 地内）

主催：石川県

直海荒屋道路（一般国道249号）Ⅱ期区間 起工式次第

日時：令和元年12月1日（日）

午前11時

場所：熊野交流センター
（志賀町草木地内）

主催：石川県

司会：平見 夕紀

1 開 式

2 式 辞 石川県知事 谷本 正憲

3 来賓祝辞 衆議院議員 西田 昭二
衆議院議員 近藤 和也
参議院議員 山田 修路
参議院議員 宮本 周司
国土交通省北陸地方整備局長 吉岡 幹夫
石川県議会議員 石田 忠夫 (議長代理)

4 来賓紹介

5 祝電披露

6 謝 辞 志賀町長 小泉 勝



7 鍬入れ 石川県知事 谷本 正憲
衆議院議員 西田 昭二
衆議院議員 近藤 和也
参議院議員 山田 修路
参議院議員 宮本 周司
国土交通省北陸地方整備局長 吉岡 幹夫
石川県議会議員 石田 忠夫 (議長代理)
志賀町長 小泉 勝

8 閉 式

9 アトラクション 増穂少年八幡太鼓 児童12名

【位置図】



-  : 起工式会場
-  : 直海荒屋道路 II 期区間